



【学校教育目標】生きる力を備えた子どもの育成 ○たくましく ○やさしく ○かしこく ○うつくしく

## 秋の校外学習に行ってきました

1年～4年までが、秋の校外学習に行ってきました。天候にも恵まれ、それぞれ、様々な体験をし、学習するという意識と公共の場であることの意識をもって、たくさんのことを学んできました。

【1・2年生 10月20日（金）】

方面：愛宕山こどもの国・県立科学館

リニューアルされた愛宕山の自由広場で思い切り遊び、県立科学館ではサイエンスショー見たり、体験したりしました。



【3・4年生 10月13日（金）】

方面：富士川クラフトパーク

秋も深まった富士川クラフトパークで、切り絵体験・和紙の紙漉き体験を行ったり、公園内で、たくさん遊んだりしてきました。



## 教育実習が終わりました



10月3日から、3年生と4年生に来ていた教育実習が、25日に終わりました。子どもたちと過ごす中で、教師になるためのたくさんことを学びました。

教師となって戻ってくることを期待しながら無事終わることができました。（写真左2つ；研究授業の様子）



## 地区の市民運動会 10月22日（日）

秋晴れの雲一つない晴天のもと、新田地区の市民運動会が4年ぶりに開催されました。たくさんの地区の皆様が参加され様々な競技が行われていました。

樋口市長も応援に駆けつけ、ご挨拶をいただきました。

校長の私も、来賓として招待され、観覧しました。地域の皆様の団結と絆を強く感じました。

学校教育は、地域の皆様のご理解とご支援・ご協力がなければ、行うことができません。地域の未来を担う子どもたちの育成のため、今後とも、地域の皆様のご支援・ご協力お願いいたします。



## 小中連携いじめ防止会議が行われました

10月26日(木)、富竹中学校区の小中学校3校で、オンラインによる「小中連携甲府市児童生徒いじめ防止会議」が行われました。

いじめはどの学校にも、どの子にも起こりうることを事実として受け止め、私たち自信がいじめについての意見交換を行うことで、「いじめを絶対にゆるさない」という気持ちを持ち、自分たちの手でいじめをなくしていこうという意識を高めることにより、主体的にいじめの未然防止に取り組む態度を養うことを目的とし、小学校3年生～中学校3年生までの児童生徒で行いました。少年市長や甲府市長からの話も聞き、また、意見交換をする中で、いじめをなくすためにできることや見かけたらすべきことなどについて、話し合い、考える機会となりました。



## 新田小祭りに向けて

11月11日(土)に行われる新田小祭りに向けた取組が始まりました。10月27日(金)には、第1回目のたてわり班会議が行われました。

今回のテーマは

「みんなで協力！ にじがかがやく新田小まつり」です。

本番に向け、今後もたてわり班の会議等を通して出店の準備を行っていきます。今年度は、コミュニティースクールの委員の皆様のお力をお借りし、地域のお店も出店する予定です。



## 福祉講話を行いました

10月31日(火)に、3・4年生が福祉教育の一環として、盲導犬ユーザーの中村様と盲導犬(ニーシャ)をお迎えして、中村様からお話を聞いたり、質問をしたりして、体験談や生活の様子、盲導犬のことなどについて、学習しました。



## 金銭教育指定校に向けた取組

すでに学校便りでもお知らせしてありますように、本校は、今年度より2年間、県の金銭教育研究の指定校となっております。金銭教育の推進のため、校内での研究授業を行うにあたり、10月30日に金融広報委員会所属のアドバイザーをお招きし、研究会を行いました。また、先日の学校からのお便りでもお知らせしておりますが、11月22日には、今年度まで研究指定校となっている「山中小学校」の公開研究会へ教職員で出向き、授業参観をしていくことになっております。

## 地区文化祭が行われました

10月29日(日)、西部市民センターにて、新田地区文化祭が行われました。今年度は、3年ぶりに展示・発表の部の両部門の開催となり、新田小の児童の作品の展示も行われました。また、樋口市長も応援に駆けつけ、激励のお言葉をいただきました。



学校HP  
(QRコード)

